

津留地域資源保全隊

多面的機能の増進を図る活動

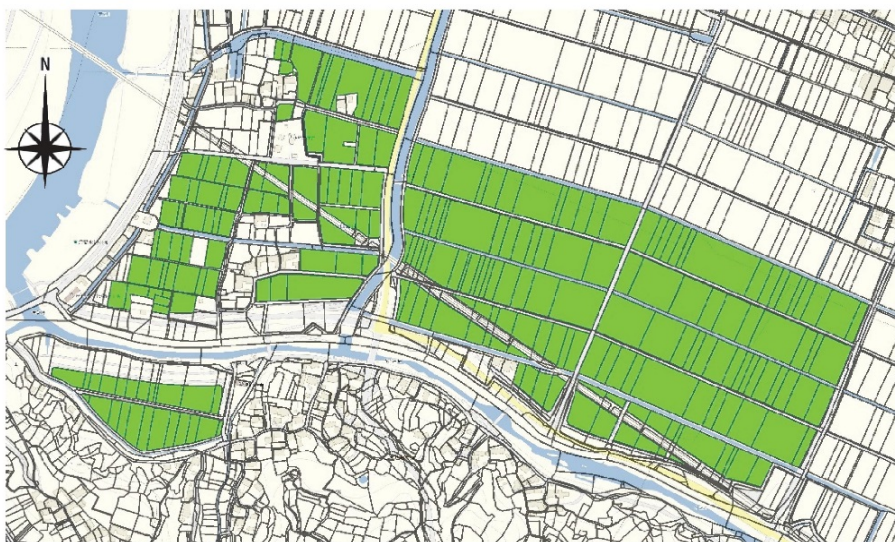
活動組織名 津留地域資源保全隊

活動年月日 令和1年5月22日、6月9日、6月30日、10月27日、12月8日

【地区概要】

- 取組面積 38.2ha (田 38ha、畑 0.2ha)
- 主な構成員 農業者、非農業者
- 資源量 開水路 15km、農道 10km
- 交付金 約3.3百万円
- 取組活動 農地維持支払、資源向上支払(共同、長寿命化)

【地区概略図】



1.活動項目

活動項目	多面的機能の増進を図る活動
取組	遊休農地の有効活用

2.作業内容

作業内容	遊休農地を活用して玉ねぎやジャガイモ、もち米を栽培しました。また、年間を通して草刈等を行い管理しました。
参加者	(令和1年6月30日) 農業者 6名、非農業者 13名 (令和1年12月8日) 農業者 7名、非農業者 33名

3.活動の様子



4.活動組織コメント

(1) どんなどころを創意工夫しているか

- ・地域のコミュニティーを図るため、地域の皆さんに参加してもらうよう周知を図っているおり、年間行事として浸透している。
- ・収穫したものは、地域の皆さんに配布している。

(2) 今後取り組みたいこと、または促進、発展させていきたいこと

- ・高齢化や人口減少のなか、津留地域の連帯性の向上と住民相互の交流が持続できる目的で実施しており、これまで、もち米、黒米、玉ねぎ、ジャガイモ、黒大豆を栽培してきたが、他の新しい作物に挑戦するなど地域の皆さんが楽しみにできる取り組みにしていきたい。